

平成30年度 第3回天竜区協議会

次第

日時：平成30年6月27日（水）

午後2時00分から

会場：天竜区役所 21・22 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議 事

(1) 協議事項

ア 浜松市図書館ビジョン（案）パブリックコメントの実施について【資料1】

イ 浜松市龍山雲折プールの休止について【資料2】

(2) その他

地域課題について

5 その他

(1) 次回開催予定

日時 平成30年7月25日（水）午後2時

会場 天竜区役所 21・22 会議室

6 閉 会

【資料 1】

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項	
件 名	浜松市図書館ビジョン（案）パブリックコメントの実施について	
事業の概要 （背景、経緯、 現状、課題等）	<p>【目的】 知の情報拠点としてのさらなる価値を創出するよう、昨今の図書館を取り巻く動向及び市民ニーズを踏まえ、未来の図書館像について方向性を示す新たな図書館ビジョンを策定する。</p> <p>【背景】 平成 20 年度に策定した「浜松市立図書館のあり方」に基づき施策を推進してきたが、策定から 10 年が経過し、図書館に対する市民ニーズも高度化・多様化している。</p> <p>【課題】 今後、将来にわたり、より良い市民サービスを継続していくためには、時代の変化に対応した柔軟な図書館運営が必要となっている。</p>	
対象の区協議会	全区協議会	
内 容	<p>○概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜松市総合計画の理念に基づき、市民ワークショップや市民アンケートをもとに図書館から市民への 3 つの約束を示し、基本理念として 4 つのキーワードにより「市民の図書館未来宣言」を掲出 ・未来宣言実現のための目指す方向性及び取り組み内容を体系化 <p>【図書館から市民のみなさんへの約束】</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館は ・あなたと『困った』を解決します。 ・あなたと『うれしい』を育てます。 ・あなたと『楽しい』を見つけます。 <p>【市民の図書館未来宣言】 4 つのキーワード 「いかす」「はぐくむ」「つながる」「つくる」</p> <p>○案の公表及び意見募集期間 平成 30 年 6 月 15 日（金）～7 月 17 日（火）</p> <p>○案の公表先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館、地区図書館、市政情報室、区役所、協働センターなどにて配布 ・市ホームページ http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp 	
備 考 （答申・協議結果を得た い時期、今後の予定など）	市の考え方公表時期（予定）	平成 30 年 10 月
	施行時期	平成 30 年 11 月
担当課	中央図書館	

浜松市図書館ビジョン（案）【概要】

1 ビジョンの目的

近年、少子・高齢化による人口構造の変化、高度情報化の著しい発展や地域コミュニティ機能の変化により、市民の生活環境が変わるなか、暮らしの中の身近な情報拠点として、図書館に対する市民ニーズも、高度化・多様化しています。

「浜松市図書館ビジョン」は、こうした時代の変化に柔軟に対応し、知の情報発信の拠点として、質の高いサービスを持続的に提供していくために、未来の図書館像について方向性を示し、その実現に向けた施策を進める指針として策定するものです。

2 ビジョンの位置付け

浜松市総合計画「浜松市未来ビジョン」を上位計画とし、計画期間を概ね10年間とします。策定後の図書館を取り巻く環境・社会情勢の変化などにより、必要が生じた場合には、適宜見直しを図ることとします。

3 ビジョンの背景

- ・市民の生活様式の変化に伴い、図書館へのニーズが高度化・多様化
- ・時代の変化に対応した柔軟な図書館運営の必要性
- ・平成20年度「浜松市立図書館のあり方」から10年が経過

4 ビジョンの基本理念

図書館のミッションとして市民へ3つの約束を示し、基本理念を「図書館未来宣言」として4つのキーワードにより、今後の方向性と取り組み内容を体系化しています。

◎図書館から市民のみなさんへの約束

あなたと『困った』を解決します。『うれしい』を育てます。『楽しい』を見つけます。

◎基本理念「市民の図書館未来宣言」

- 〈いかす〉 わたしは、毎日の生活を潤すために図書館機能を活用します
- 〈はぐくむ〉 わたしは、図書館で『知る』ことを楽しみ、地域の中で成長します
- 〈つながる〉 わたしは、図書館で『人』と『情報』と『地域』とつながります
- 〈つくる〉 わたしたちの図書館を、未来に向けてつくります

5 スケジュール

- ・平成30年 6月15日
～7月17日 パブリックコメントの実施（案の公表、意見募集）
- ・平成30年 6月下旬 各区協議会説明
- ・平成30年 10月 パブリックコメント実施結果及び市の考え方公表

現状と課題

1 施設

《現状》・23館1分室により、地域に根ざした図書館サービスを展開
《課題》・質の高いサービス提供と施設保持のため、施設のあり方を検討

2 管理運営

《現状》・開館時間の延長、開館日の拡大、指定管理者制度の導入により、市民サービス向上
《課題》・中央図書館＝全館マネジメント力の充実
・地区図書館＝地域実情に合った情報発信とコミュニティ形成

3 資料

《現状》・蔵書数約235万冊（市民1人あたり2.95冊＝政令市第2位）
・デジタルアーカイブ公開、電子図書試行
《課題》・多様な資料の収集と効果的な提供

4 図書館サービス

《現状》・本の貸出だけでなく、様々なサービスを提供
（ブックスタート、各種講座、音訳・点訳、多文化サービス等）
《課題》・「人と情報」だけでなく、「人と人」「人と地域」を結ぶ機能

5 レファレンス（調べもの）サービス

《現状》・インターネット普及により受付件数は減少傾向
・図書館ならではのより専門的な情報が求められる
《課題》・適切な情報提供

市民
ニーズの
把握

市民アンケート

1 広聴モニターアンケート

《図書館の望まれる機能》
・貸出機能の充実 ・ゆったりできる
・落ち着いて過ごせる

2 図書館利用に関するアンケート

・総合評価で約8割の市民が『満足』

3 『市民への約束』評価月間アンケート

・5点満点中4.47点の評価
《意見》・文化を守る体制の維持
・ICTを活用した図書館システムの高度化

市民ワークショップ

いっしょに考えませんか？
図書館の“未来”

- ・2017年7月～9月（計4回）実施
- ・参加者数＝延べ約130人（高校生～60歳代）
- ・内容＝まち歩きや意見交換を通じ、「私たちごと」として図書館の役割を考える

～ “私たち”がほしい図書館は ～

- 落ち着いて過ごせる
- くつろげる
- 相談できる
- 人と情報をつなぐ
- 人とまちをつなぐ
- 親しみやすい
- 交流できる

【資料 2】

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	浜松市龍山雲折プールの休止について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>【現状及び背景】 浜松市龍山雲折プールについては、プール床面の剥離などが確認された。</p> <p>【施設概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開場期間：8月1日から8月25日(25日間) ・開場時間：午後1時から午後4時まで ・所在地：浜松市天竜区龍山町戸倉 535-2 ・概要：屋外プール 25m×7コース ・建設年：昭和51年(築42年経過)
対象の区協議会	天竜区協議会
内 容	<p>利用者の安全性に配慮し、平成30年度は雲折プールの利用を休止する。</p> <p>【休止周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍山地区自治会役員会、龍山地区まちづくり協議会へ報告済み ・浜松市ホームページ
備 考 (答申・協議結果を得 たい時期、今後の予定 など)	
担当課	スポーツ振興課 天竜区まちづくり推進課